

「北方領土教材」指導案（小学校・第5学年）

埼玉県北方領土教育者会議

- 学習指導要領の内容 (1)ア(ア)(ウ)、イ(ア)
- 小単元名 我が国の国土の様子
- 活動時期 4月

1 指導計画(全4時間)

- (1) 地球のすがたを見てみよう…… 1時間
- (2) 世界のさまざまな国……… 1時間
- (3) 多くの島からなる日本……… 1時間 (A)
- (4) 領土をめぐる問題……… 1時間 (B)

2 本時の学習 (A)

- (1) 本時の目標
 - ・日本の国土の広がりや地図や写真から調べ、日本の国土のおおまかな構成について理解する。
- (2) 本時の展開

○学習活動・学習内容	■指導上の留意点及び ワークシートの活用例
<p>学習課題</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 世界の中で、日本の国土の範囲（領土）はどこにあり、どこまで広がっているだろう </div> <p>○地図や写真などを見て、日本の国土の広がりや日本のまわりの国々を調べ、気付いたことを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四つの大きな島でできている。 ・沖縄島や択捉島などの6,800以上の多くの島がある。 ・長い海岸線をもつ。 ・日本の東のはしは南鳥島、西のはしは与那国島、南のはしは沖ノ鳥島、北のはしは択捉島で北のはしから南のはしまで、約3000kmの距離がある。 ・日本は、海をへだてて外国と接している。 <p>○国土の広がりの特徴について、いろいろな表現を使って説明し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユーラシア大陸の東側にある。 ・まわりを太平洋、東シナ海、日本海、オホーツク海という海に囲まれている島国である。 ・南北は、およそ北緯20度から北緯46度である。 ・東西は、およそ東経122度から東経154度である。 <p>○今日の学習課題に対する自分の考えをまとめる。</p>	<p>■小学生用ワークシート①の1-(1)を使って、北方領土の島々の名前を確認する。</p> <p>■海岸線の長さが100m以上ある島が6,800以上もあることにふれる。</p> <p>■小学生用ワークシート②の1を使って、東西南北の端となる島に着目し、距離を測ったり隣接する海洋・国などを地図帳から読み取ったりする活動を通して、島国としての国土の広がりの特徴をとらえるようにする。その際、埼玉県との位置関係にも着目できるようにする。</p>